

舗装版にプレキャストコンクリート版を使った修繕工法で、迅速かつ耐久性に優れたプレハブ工法です。

概要

工場で生産されたプレキャストコンクリート版を基盤上にセットし、基盤の隙間にグラウト材を注入して仕上げるコンクリート補修工法です。トンネル内など耐久性や照明効果を要求される箇所や交差点部等の流動わだち対策として選定されます。

特長

- ▶ プレキャスト製品のため現地養生が不要で即日交通開放ができ、工期を短縮することができます。
- ▶ 工場生産なので、均一で高品質です。
- ▶ 高強度コンクリートを使用しているため、耐摩耗性に優れています。
- ▶ 曲線部やマンホール等の道路形状に応じた対応もできます。

適用場所

- ▶ 車道（高規格道路、一般道路、特に交差点やトンネル部）
- ▶ 車道の補修箇所（特に流動わだちの著しい箇所）
- ▶ 工場・物流センター、建機ヤード等の補修箇所
- ▶ 消融雪箇所



施工事例



施工状況